

人権尊重の社会づくり

主人公は 私たちひとりひとり



「人権教育のための国連10年」高知県行動計画策定について

毎月、同和教育シリーズを担当している教育委員会の市人権啓発広報委員会（山崎・永吉・山崎・宇賀・公文の5委員）では、「人権教育のための国連10年」高知県行動計画が策定されたことについて、山崎委員の司会で座談会を行いました。
なお、発言内容については要旨を記述しましたので、A・B・C・Dの記号で表しました。



10年度 市職員同和問題研修会

司会 「人権教育のための国連10年」高知県行動計画が出しましたね。

A ええ、調整に少し手間取ったようですが、やっと7月に出来ました。

司会 国もちょうど1年前の昨年7月に「国内行動計画」を作りましたが、それと同じような内容でしょうか。

A 国の行動計画は、取り組みを進める「重要課題」として女性・子ども・高齢者・障害者・同和問題・エイズの人びと・外国人・HIV感染者など、刑を終えて出所した人などをあげていますが、県のそれでは、「身近な問題への対応」として、

アイヌ問題と刑を終えて出所した人を除いて、同和問題を筆頭に7つの項目をあげています。

司会 国の計画では5番目にあった同和問題が、県の計画ではトップにありますね、なぜでしょうか。

A 国の配列は、別に重要な順番で並べてあるわけではありません。いずれも、早

解説

バリアフリー (Barrier Free)

障害のある人が、社会生活をしていくうえで障壁（「バリアー」となるものを除去すること。建物内の段差などの物理的な障壁を除去することをいう場合が多いが、障害のある人の社会参加を困難にしている社会的・制度的・心理的なすべての障壁の除去という、より広い意味でも用いられている。

急に解決しなければならぬ課題という意味では一緒です。県の並べ方は、それと少し違っていますが、基本は一緒だと思います。ただ、同和問題をトップに持ってきたという点は少しちがいますね。これは、今まで、県政の重要課題として長く取り組まれ、今後できるだけ早く解決しなければならぬという県の意気込みの現われではないでしょうか。

身近な人権問題を わかりやすく

B また、「身近な課題への対応」という書き方にも現われているように、国の計画よりはわかりやすいですね。これ以外にも「就職差別につながる恐れのある14項目」「人権週間」「国際婦人年」などの解説や「セ



解説

人権週間 (12月4日～10日)

国連の第5回総会（1950年12月4日）で、世界人権宣言が採択された12月10日（世界人権デー）を最終日とする1週間を人権週間と定め、関係機関や団体などと協力し、広く国民に人権意識の高揚を呼びかけている。県や市では、この人権週間中の行事として、「人権啓発フェスティバル」や「人権の主張発表会」などを開催している。

解説

ノーマライゼーション

障害者が特別視されなく、社会に生活する個人として一般の社会に参加し、行動できるようにすべきであるという考え方。

C 県が行動するだけでなく、企業や県民が積極的に取り組むことを求めているのは、匡にはない特徴ですね。企業や県民が主体的に人権問題に取り組まなければ問題は解決しませんから……。

人権侵害の実態を 具体的な事例で

D 高齢者に「幼児語」で話しかけることは、高齢者の自尊心を傷つけるとか、障

身の回りの人権問題と 取り組みの主な内容



(県広報紙「さんSUN高知」9月号から)

A 苦(障害者)に対して心な
ハ言葉を使ってハなハかな
ど、言葉の問題を重視して
いるところも各所に見られ
ます。

C 社会的に人権侵害の事例を
あげていきますね。
具体的な人権侵害の事例を
あげていきますね。



▲11/2~3日
リハビリ教室友の会・
精神障害者ミニデイケア
利用者の合同作品展
(市役所ロビー)

A そうですね。これも、
研究会などへの県民の
自発的な参加に役立つ
でしょう。

B 社会教育や啓発で、
イベント形式やワー
クショップなど新し
いやり方を取り入れて
いくことも特徴ではな
いでしょうか。

D 外国人問題に対する取り
組みも、国よりは一歩進ん
でいるように思います。強
制連行などで日本に住まざ

C ただ具体的な取り
組みでは、教育の分
野で「韓国や中国な
どのアジアの近隣諸
国については、我が
国との歴史的経緯を
踏まえた理解を深め
る」とあるだけで、「啓発」
や「企業・県民に期待する
取り組み」では、比較的最近
日本にきた人びとに対す
る取り組みしかありません。
非常に不十分だと言えま
すね。国内での問題を解決す
ることなく、国際交流はで
きないと思えますが…。

司会 そのほか特徴的な点は
ありませんか。

C そうですね、今までに述
べた以外では、ほとんど国
の計画以上のものではない
ですね。もっと進んだもの
を期待していたのですが。

県民一人ひとりが 主人公

A そうは言っても、今年の
4月から施行された「高知
県人権尊重の社会づくり条
例」とこの行動計画は、今
後、高知県を本場に人権が
尊重される社会にしていく
ための大きな柱になること
は確かです。特に、県民一
人ひとりが人権を尊重する
社会づくりの担い手であり、
主体的に行動しなければな
らないという考えは、重要
ではないでしょうか。

C そうですね。何と行って
も社会を作っていく主人公
は私たちですから…。

解説 ワークショップ

参加者が受け身でなく、積極的に体験する方法で参加
することで、自ら納得し態度・意欲を喚起され、行動
につながる手法である。

A そのためにも、一度この
行動計画を市民一人ひとり
にじっくりと読んでもらい
たいですね。そのうえで、
自分にできることは何か考
えてほしいですね。

司会 今日は短い時間でした
ので、十分にお話しをして
いただけなかったのが残念
です。どうもありがとうございました。

私
たち
みな
の
か
ら
で



南国市 人権のつどい

すべての人間は、生まれなが
らに自由・平等であり、人間ら
しく生きる権利「基本的人権」
をもっています。
自分の人権を守るとともに、
他人の人権をおかすことのない
ようみんなで差別のない明るい
社会の実現を目指しましょう。
この集いは、人権意識など正
しい理解を求めて開催します。



- と き 12月13日(日)
13:00~15:30
- と ころ 保健福祉センター
- 内 容 人権
～全ての差別から解放され
命をえた喜びを歌いあげる日を求めて～
- 出 演 シンガーソングライター 野田 淳子 さん

※問い合わせは、同和教育課(☎6570)まで

高知県行動計画は、冊子
として年内発行する予定で、
各市町村に配布されます。
※問い合わせは、同和教育課
(☎6570)まで